

令和3年度「若手研究者育成プログラム」採択研究課題について

若手研究者育成プログラムは、博士後期課程在学中の大学院学生に研究費を申請する機会を提供することにより、各学生が、研究計画調書の執筆から研究費のマネジメントまでの一連のプロセスのなかで若手研究者としての意識を醸成し、わが国および世界の将来を担う研究者へと育てていくための、キャリアアップ支援の提供を目的としたシステム情報工学研究群/科独自のプログラムです。

【審査結果】

申請者：7名 採択者：7名

【採択研究課題】

所属	学年	氏名	研究課題
社会工学	1	梅谷 凌平	搾取という行動選択肢が、アップストリーム互恵性に与える影響の検討
社会工学	1	秦 涼太	VBI システム同定におけるエンジン振動と計測器誤差の影響調査
社会工学	1	橋上 英宜	通勤渋滞を緩和するカープールの実用化
社会工学	1	王 童語	Impact of outdoor artificial light at night on human health and behavior: A case study in Tsukuba City
情報理工	1	Suzana Rita Alves Beleza	Slow Feature Subspace for Change Detection on Behavioral Data
構造エネルギー工学	3	NGUYEN HAO QUANG	Morphological recovery of beaches along northern Ibaraki Coast severely damaged by the Great East Japan Earthquake of 2011
構造エネルギー工学	2	松倉 真帆	電子サイクロトロン型レクテナを用いたハイパワーワイヤレス給電

【参考：本プログラムの概要】

1 申請資格

若手研究者育成プログラムに申請することができる者は、以下の条件をすべて満たす者とする。

- (1) システム情報工学研究群/科の博士後期課程に在学する大学院学生
- (2) 指導教員から指導助言・研究時間・研究スペース等の支援が得られる者
- (3) 日本学術振興会の特別研究員に採用されていない者
- (4) 学内外を問わず、他の同種の研究助成金の受給を受けていない者
- (5) 過去に本プログラムの支援を受けていない者
- (6) 本プログラムの支援期間中に休学を予定していない者

2 審査方法

システム情報工学研究群/科に設置する審査委員会が、書面審査の結果に基づいて採択研究課題を決定する。

3 採択件数及び金額

5件程度を目安とし、20万円を限度とする。

筑波大学システム情報工学研究群/科